



白糠林業技術研修センターであいさつを述べる田村代表理事

TOPIC 10  
12  
10  
**白糠林業技術研修センター  
改修落成を祝う**

**林業技術研修センター改修工事落成記念式典**

林業・林産業界の活動拠点である白糠林業技術研修センター（西1北11）の改修工事落成記念式典が開かれ、関係者が改修された施設の完成を祝いました。施設は昭和54年12月に設立。老朽化により併設されている目立て工場とともに改修工事が行われました。式典には関係者20人が出席。白糠木材工業協同組合の田村博政代表理事は「改修できたのは、町をはじめ皆さんの支援のおかげ。組合員一同、新たな気持ちで一層の努力をしていきたい」とあいさつを述べました。

TOPIC 7  
12  
7  
**折り紙でお正月リース作り**

**公民館講座「折り紙教室」**

町教育委員会主催の公民館講座「折り紙教室」が公民館で開かれ、参加者7人が折り紙を使用したお正月リース作りに挑戦しました。講師は町内在住の折り紙作家、佐々木真美さんが務めました。参加者は、はさみや木工用ボンドを使って、折り紙を切り貼りし、リースやその装飾などを作りました。参加した堀裕子さんは「折り紙の角と角をきれいに合わせるのに苦労しました。完成したリースを家に飾るのが楽しみです」と話していました。



リースに飾る花を作る参加者（左）と講師の佐々木さん

TOPIC 11  
12  
11  
**クリスマスの贈り物**

**オールしらぬかクリスマスコンサート**

町内の音楽活動家による「オールしらぬかクリスマスコンサート」が社会福祉センターで開かれ、来場した約80人がクリスマスソングなどを楽しみました。コンサートでは「サンタが街にやってくる」「ジングルベル」などのほか、「となりのトトロメドレー」やディズニーソング「アンダー・ザ・シー」など、アンコールを含む全17曲が披露されました。出演者全員による合同合奏中には、サンタクロースに扮した演者から来場者にお菓子のプレゼントが配られていました。



合同合奏では「クリスマスポップメドレー」が披露されました

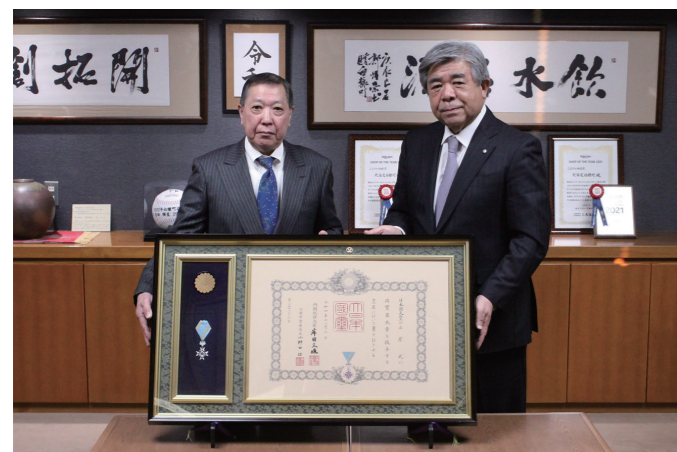


投資ではリスクとリターンの見極めが重要と話す大茂矢支店長

TOPIC 8  
12  
8  
**資産形成について考える**

**白糠高校3年「金融講座」**

白糠高校は、北海道銀行の大茂矢正美白糠支店長を講師に招き、3年生15人が「地歴公民科」の授業で金融講座を行いました。これから社会へ出ていく生徒たちに、資産形成について考えてもらうことが狙いです。授業では、投資信託の基礎知識や投資のリスクを抑えるため「資産分散」や「時間分散」などを学びました。大茂矢支店長は「投資した会社が大きくなることで将来、世の中も良くなるのではないかなど、自分が応援したい会社を選ぶことも大切」と話していました。



瑞宝単光章の受章を喜ぶ山岸さん（左）

TOPIC 12  
12  
12  
**元白糠消防団副団長  
山岸さん瑞宝単光章受章**

**瑞宝単光章叙勲伝達式**

秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した元白糠消防団副団長の山岸武さんの叙勲伝達式が役場で行われました。山岸さんは昭和53年に白糠消防団に入団。40年にわたって火災等の災害から町民の生命と財産を守るとともに、地域防災の強化に努めてきました。山岸さんは「家族をはじめ消防団員や消防職員、そして地域の人たちの支えがなければここまで続けることはできませんでした。感謝しています」と受章を喜んでいました。

TOPIC 9  
12  
9  
**クリスマスを前に  
お菓子作りに挑戦**

**公民館講座「料理教室」**

「料理教室」が社会福祉センターで開かれ、参加した8人が和気あいあいと料理作りを楽しみました。料理教室では、製菓衛生師の山本若恵さんが講師を務め、参加者がオレンジやイチゴなど、たくさんのドライフルーツで飾った「ブリオッシュ生地のクリスマスリース」と、しっとりフワフワの「フェアリーカップケーキ」の2品を作りました。参加した本吉悦子さんは「楽しく料理ができました。カップケーキは家でも作ってみたいです」と話していました。



山本さん(右)からアドバイスを受けて生地を編んでいく参加者